

「砂防フェア2008」を開催しました！

6月は土砂災害防止月間です。この月間の関連企画として6月7日(土)に富山市総曲輪グランドプラザにおいて、「砂防フェア2008」を開催いたしました。

主催は砂防フェア2008実行委員会(国土交通省(黒部河川事務所・神通川水系事務所・立山砂防事務所)、富山県、富山市、財団法人立山カルデラ砂防博物館、NPO法人砂防ボランティア協会)で、県民の土砂災害に対する防災意識の向上を図ることを目的として開催しました。

フェアの内容については、砂防に関するパネル展示、模型による土砂災害の解説、大型スクリーンを使った砂防事業紹介映像の上映、サイエンスショーと題して自然災害の科学実験ショーを実施しました。

会場全景 (開場前)



サイエンスショー。



パネル展示

模型を使って土砂災害のしくみについて解説
分かってもらえたかなあ？



フェア当日は天候にも恵まれ、会場も富山市中心街とあって多くの方にフェアへお立ち寄りいただきました。今回のこの砂防フェアにおいて砂防事業や防災に関する意見もたくさんいただき、立山砂防事務所では今後もこのような機会を通じて土砂災害の恐ろしさ、砂防事業の意義、自然災害に対する日頃の備え等について、より多くの方に知っていただけるよう砂防事業と併せて紹介できる取り組みを行っていきたいと考えております。